

9月最終週は、職員、生徒ともにインフルエンザの感染が相次ぎ、9月28日には1年1組を学級閉鎖に、9月29日には2限



目以降臨時休業とさせていただきます。かなりの感染力だと感じましたが、夏の疲れとともに抵抗力も少し落ちていたのかもしれませんが。10月2日には職員もほとんど戻り、10月3日には1年生も落ち着きを見せ始め、延期した体育祭も実施にこぎ着けることができました。また、9月25日から神戸常盤大学4年の井上さんが養護教諭としての教育実習中です。28日には1年生保健委員を対象に心臓マッサージの講習会を保健室で実施しました。心肺蘇生については新型コロナ流行前から人工呼吸は感染の可能性が高くなるのでマウスシート等を使用しての実施となり、心臓マッサージを中心とするようになりましたので、その重要性に触れながら説明してくれました。3週間の実習期間です。よろしくお願いします。



いよいよ本校グラウンドで初めてとなる体育祭に向けての準備が始まりました(10月3日)。6限した後、テントや机椅子の運び込み等の準備に入りました。トラック周囲にはテントが18張と本部テント(放送器具、綱等の道具含む)及び保護者席用テントが張り巡らされ、整地にはグラウンド整備用のトラクターを使用し、最後はにがりを用いて地面を固めました。このように全体で動くことで役割分担を考えたり、効率的な準備について知恵を出し合ったりできるので、職員生徒の動きを見ながら一体感を感じました。



そして迎えた本番(10月4日)。快晴の気持ちよい天気です。開会式を終え、プログラム1番ラジオ体操です。体育委員の声出しで全員が号令をかける授業と同じスタイルに声がかだまして響き渡りました。そして演技に移ります。まずは障害物リレーです。ラケットに



ボールを乗せて運び、縄跳び、けん玉、ネットぐりとリレーしていきます。最後はドングロスです。なかなかの激戦でした。それぞれが持ち味を發揮していました。続いて女子4×100m予選です。リレー種目は各学年1位とタイム上位3チームが決勝進出です。初めてのトラックに足を取られる生徒もいましたが、元気に走りきってくれました。男子4×200mは、また迫力が違いました。勢いよく、元気良く走る姿に観客席からも大きな声援が響き、走っている生徒たちも元気づけられたのではないのでしょうか。1学年の長縄跳びは人数が多いので、跳躍をそろえるのがなかなか難しく、どのクラスも出だしがうまくいっていませんでしたが、回を重ねる毎に回数も増え、二桁に乗ったときには大きな声を出して喜び合っていました。回す人も大変だったと思いますが、よく頑張っていました。そして男女混合リレー予選です。ここまでは招集も完璧で流れも良く、予定時間よりかなり早い進行になっていました。午前中の最後は2年生による綱引きです。3チームずつに分れてそれぞれの1位チームが決勝を争います。決勝には2年2組と2年6組が残りました。決勝だけは3本勝負です。1回目を2組が勝利し、迎えた2回目、6組もよく粘りましたが、2組のパワーに負け2組が優勝。そして、優勝チームは職員・PTA連合軍との対戦が待っていました。人数に差があり、連戦による疲れからか精彩を欠いた生徒たちは職員・PTA連合軍に負けて演技を終了することになり





ました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

ここで午前の演技が終了し、昼休みに入りました。PTAの皆様からは飲料の差し入れもありました。午前中はやや雲が多かったので、それほど暑くなく、生徒たちも転倒による擦り傷が多少はあったようですが、大きく体調を崩すこともなく良かったと思います。また、保護者の方々も多数見に来られ、教室を開放するなど観覧席も工夫しましたが、大いに利用されたようでした。

午後からはユニフォーム姿での部対抗リレーです。それぞれの部が走る前にPR。応援にも



熱が入りました。1部2部に分れ、成績によって次年度の走る組が変わるということで真剣勝負を繰り広げましたが、剣道部だけは最後に面を決めてゴールするなど終始マイペースでした。男女とも陸上部が意地とプライドを見せてトップでゴール。盛り上がりを見せて終了。



続いては二人三脚です。各クラス3ペアずつでリレーしていきます。歩調を合わせるのが難しいと思いましたが、どのペアも息ピッタシで見応えがありました。練習の成果が伺えました。

そしてここからはリレー種目の決勝が続きます。予選を勝ち抜いただけに接戦が予想されました。女子も男子もラストの直線まで順位がわからない接戦で大いに盛り上がりました。



男女混合は100m4カ所が男女の走順が決まっておらず、勝敗にも大きく影響したのではないかと思います。この種目は大きな差がつかしました。

そして体育祭ラストは3年生によるハリケーンです。4人一組でバーを持ちリレーしていきます。リレーする際は、待っている全員の足下を通して集団の後ろまで行き、戻ってくる時は頭の上を戻ってくる形でリレーしていきます。この様子も見ていましたが、どのクラスもうまくやっていて驚きました。クラスTシャツに身を包み、最後の種目を協力して走り抜けていました。



すべての種目が終わり、閉会式。クラス対抗の表彰です。3位2年3組、準優勝2年6組、そして優勝は3年6組でした。おめでとうございます。好天に恵まれた素晴らしい体育祭でした。創立50年目にして初めてのグラウンド開催。地域の方もお越しになって「とても良かった」と言ってくださいました。心配していた苦情の電話も1件もなく、良かったです。生徒たちも体調不良もなく、初めてのグラウンド開催の体育祭は大成功となりました。前日の準備を含め生徒指導部、体育科の先生方を中心に企画され、全職員でやりきれたこと本当に嬉しく思いました。ありがとうございました。また生徒会を中心に、部活動の生徒たちの準備や係での仕事ぶりも素晴らしく、良い体育祭になりました。お疲れ様でした。また保護者の皆様には朝早くから来校いただき、生徒たちに声援を送っていただきました。生徒たちの生き生きした様子を見ていただけて良かったと思っています。閉会式でも話しましたが、体育祭をよりよいものにして、継続してグラウンドで開催していくためには、登下校を含めて日頃から地域の方々の理解を得ることが必要となります。令和5年度後半戦のスタート、創立51年に向けたスタートはうまく切れたと思いますので、舞子高校生として恥ずかしくないよう行動していきましょう。皆さんお疲れ様でした。